

移行支援係より



夏季休業中に行われた小・中学部教員対象進路学習会では、感染症対策をしつつ、初の試みとしてカリキュラム研究開発グループのワークアート係や高等部教員と協力し、「高等部での指導のねらい」「高等部や進路につながる小・中学部で身に付けたい力」「卒業後の進路先」などについて説明させていただきました。

学習会の中では、高等部の職業(ワークアート)の時間における作業グループごとの学習内容や身に付けさせたい力とその支援方法などを、実際の活動の様子がわかる写真を交えながら高等部の担当教員から紹介してもらいました。また、グループワークとして、小・中学部の学習活動のどのような場面で、どのような力が身に付くのか等話し合い、発表を通して共有しました。作業的な学習だけでなく、朝の会や帰りの会でも分析していくと、高等部、社会へつながる力が育てられることを確認できました。

学校全体で共有し、児童生徒の卒業後につながる系統性のある授業づくりや支援を意識するきっかけになってほしいと思います。

※本校高等部 ワーク・アートグループ

ワークコース		アートコース
洗濯班(A・B)	農園芸班(A・B)	美術グループ
クラフト班	やきもの班	音楽グループ
食品・環境班		



学習会の様子

